

(1)

P_0 は、最初の状態のAから、白を2個取り出す確率である。

$$\therefore P_0 = \frac{{}_3C_2}{{}_4C_2} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

次に1回の作業による遷移を考える。

(i)において

(あ) → (あ) は、「Aで白」または「Aで赤かつBも赤」

$$\therefore \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} = \frac{4}{6} = \frac{2}{3}$$

(あ) → (い) は、「Aで赤かつBで白」

$$\therefore \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$$

(い) → (あ) は、ありえない。

$$\therefore 0$$

(い) → (い) は、いつでも。

$$\therefore 1$$

(ii)において

(あ) → (あ) は、いつでも。

$$\therefore 1$$

(あ) → (い) は、ありえない。

$$\therefore 0$$

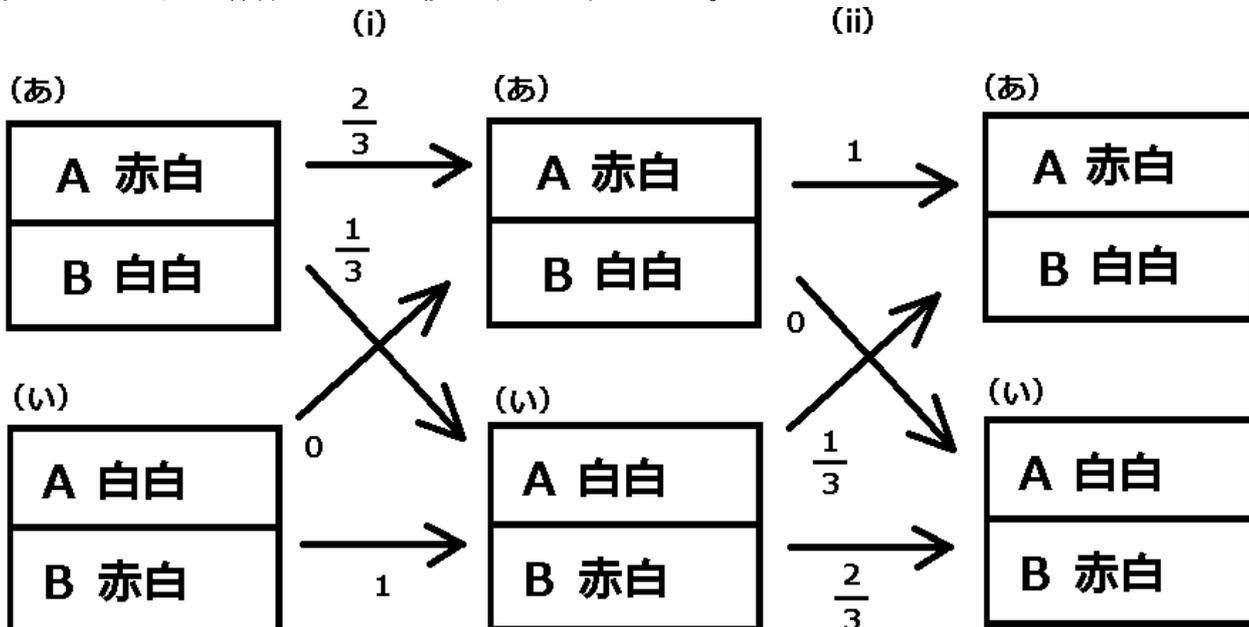
(い) → (あ) は、「Bで赤かつAで白」

$$\therefore \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$$

(い) → (い) は、「Bで白」または「Bで赤かつAで赤」

$$\therefore \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} = \frac{4}{6} = \frac{2}{3}$$

以上より1回の作業による遷移は下のようになる。



この遷移図を用いて(i)(ii)をまとめた1回の作業でのそれぞれの確率を求める。

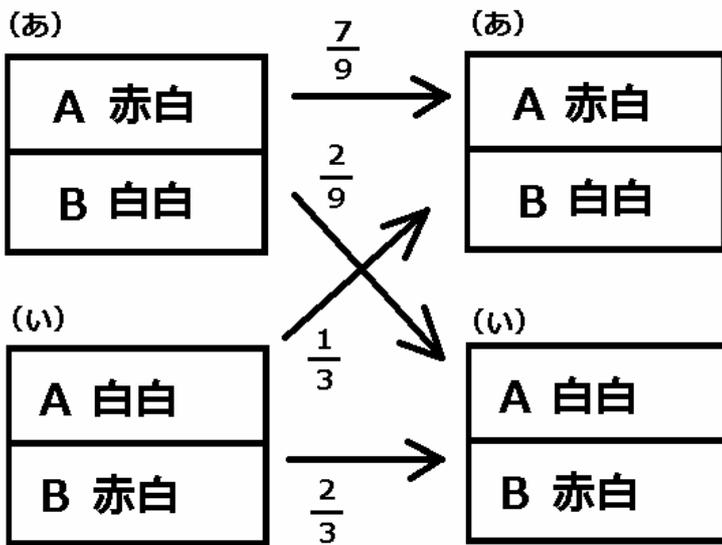
$$(あ) \rightarrow (あ) \text{ は } \frac{2}{3} \times 1 + \frac{1}{3} \times \frac{1}{3} = \frac{7}{9}$$

$$(あ) \rightarrow (い) \text{ は } \frac{2}{3} \times 0 + \frac{1}{3} \times \frac{2}{3} = \frac{2}{9}$$

$$(い) \rightarrow (あ) \text{ は } 0 \times 1 + 1 \times \frac{1}{3} = \frac{1}{3}$$

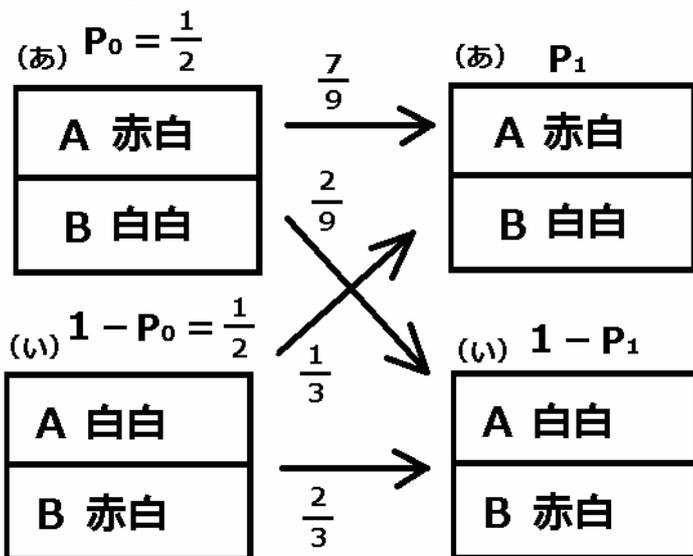
$$(い) \rightarrow (い) \text{ は } 0 \times 0 + 1 \times \frac{2}{3} = \frac{2}{3}$$

つまり、(i)(ii)を合わせた1回の作業では下のような遷移になる。



ここで(1)より、最初に入れ方で(あ)となる確率 $P_0 = \frac{1}{2}$ なので、(い)となる確率は

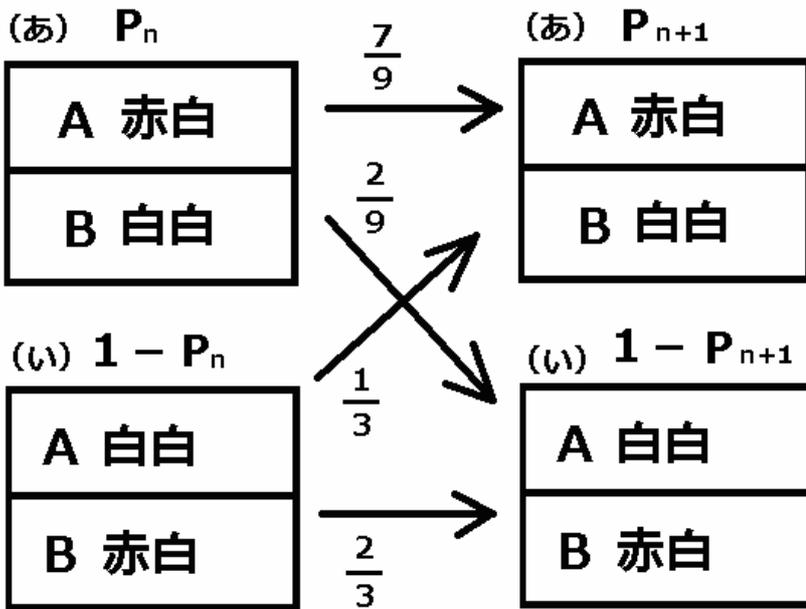
$1 - P_0 = \frac{1}{2}$ となり、遷移図は下のように書ける。



上の図より
$$P_1 = \frac{1}{2} \times \frac{7}{9} + \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} = \frac{5}{9}$$

(2)

(1) の遷移図を用いれば、 n 回後と $(n+1)$ 回後の遷移図は下のようになる。 $(n = 0, 1, 2, \dots)$



$$P_{n+1} = \frac{7}{9}P_n + \frac{1}{3}(1 - P_n) = \frac{4}{9}P_n + \frac{1}{3}$$

つまり、 $P_0 = \frac{1}{2}$ $P_{n+1} = \frac{4}{9}P_n + \frac{1}{3}$ を解けばよい。

$$P_{n+1} - \frac{3}{5} = \frac{4}{9}\left(P_n - \frac{3}{5}\right)$$

$$\therefore P_n - \frac{3}{5} = \left(P_0 - \frac{3}{5}\right)\left(\frac{4}{9}\right)^n = \left(-\frac{1}{10}\right)\left(\frac{4}{9}\right)^n \quad \therefore P_n = \frac{3}{5} - \frac{1}{10}\left(\frac{4}{9}\right)^n$$

(3)

最初の入れ方が (あ) のときの n 回の作業後に (あ) の状態になる確率を q_n を考える。

遷移図は (2) と同じであるので、 p_n を q_n に変えて

$$q_{n+1} = \frac{7}{9}q_n + \frac{1}{3}(1 - q_n) = \frac{4}{9}q_n + \frac{1}{3}$$

(2) と異なり、最初の入れ方が (あ) と決めているので、 $q_0 = 1$

つまり、 $q_0 = 1$ $q_{n+1} = \frac{4}{9}q_n + \frac{1}{3}$ を解けばよい。

$$q_{n+1} - \frac{3}{5} = \frac{4}{9}\left(q_n - \frac{3}{5}\right)$$

$$q_n - \frac{3}{5} = \left(q_0 - \frac{3}{5}\right)\left(\frac{4}{9}\right)^n = \frac{2}{5}\left(\frac{4}{9}\right)^n \quad \therefore q_n = \frac{3}{5} + \frac{2}{5}\left(\frac{4}{9}\right)^n$$

求める確率は

$$\frac{\text{「最初の入れ方が (あ) 」かつ「}n\text{回後が (あ) 」}}{\text{「}n\text{回後が (あ) 」}} = \frac{\frac{1}{2}q_n}{p_n}$$
$$= \frac{\frac{3}{10} + \frac{1}{5}\left(\frac{4}{9}\right)^n}{\frac{3}{5} - \frac{1}{10}\left(\frac{4}{9}\right)^n} = \frac{3 + 2\left(\frac{4}{9}\right)^n}{6 - \left(\frac{4}{9}\right)^n} = \frac{3 \cdot 9^n + 2 \cdot 4^n}{6 \cdot 9^n - 4^n}$$